

報 告 書

江津市議会議員 田中利徳

- 1、日 時 平成 30 年 10 月 26 日（金）、27 日（土）
- 2、出張先 島根県立隠岐島前高等学校及び隠岐海士町
島根県隠岐郡海士町福井 1403

島の教育『未来』会議に出席

3、視察の目的

島根県立隠岐島前高等学校は、私が校長として赴任した平成 18 年度当時は生徒が激減し、存続の危機にありました。そのような中で、海士町との連携を強め、高校の魅力化を図ることで生き残りをかけることとなり、平成 19 年度 1 年間をかけて、海士町、PTA、卒業生会、県教委等と協議を重ね、平成 20 年 3 月に発足したのが「隠岐島前高校の魅力化と永遠の発展を考える会」です。

以後、魅力化を実践し、現在では、都市部を中心とした県外から多数の入学生を迎えて、全学年 2 クラスを復活させ、生徒数、教職員数ともに、平成 19 年度当時の 3 倍となり、グローバル的な教育の実践が行われています。この度は、隠岐島前高校の魅力化 10 周年を迎えるにあたり、魅力化に関わった者の一人として出席の依頼があったので参加することとしました。

【 島の教育『未来』会議について 】

10 月 26 日（土）

◎13：20～13：30 開会式 校長挨拶等

◎13：30～15：10 授業「夢探求」

体育館で在校生・卒業生・教職員・魅力化スタッフ・魅力化に関わった者がグループに分かれ討議を行った。この 10 年の魅力化を振り返りつつ、次の 5 年という未来について、個人、学校という単位で深める時間となった。

◎15：30～17：00 研修「夢ゼミ」

教職員、魅力化スタッフ、魅力化に関わった者が、この 10 年の隠岐島前高等学校の魅力化について、学校、学習センター、寄宿舍など、多面的な立場から振り返りつつ、次の 5 年という未来について、魅力化をテーマに考え深める時間となった。その中で、研修の初めに司会者から指名を受け、魅力化に取り組んだ経緯と当時の様子について話をする機会をいただき、話をさせていただきました。また、グループ討議においては、現役の先生方から色々と

質問もいただきました。

◎18：00～20：00

交流会

マリンポートホテルのバーベキューハウスで参加者全員が参加して交流会がありました。魅力化の始まった当時の県教育長で在られた藤原義光氏など懐かしい方々とも再会でき当時のことについて、話の花が咲きました。

10月27日（日）

◎9：00～

魅力化の会会長・海士町長 大江和彦氏挨拶

◎9：15～

話題提供（1）「Society5.0における学びはどう変化するか」

・中川覚敬氏 文部科学省初等中等教育局財務課専門官

◎9：40～

話題提供（2）「『未来の教室』EdTechを軸にした破壊的創造の可能性」

・浅野大介氏 経済産業省商務サービスグループ政策課長

◎10：05～

話題提供（3）「高校魅力化が日本の地域・教育をどう変えていくのか」

・岩本悠氏 一般財団法人地域教育魅力化プラットフォーム

・笹川陽平 公益財団法人日本財団会長

◎11：00～

対話の時間 講義内容についての質疑や意見交換

・ファシリテーター 豊田庄吾氏 隠岐の国学習センター長

～ 昼食・休憩 ～

◎13：00～

次期魅力化構想案について

・大野佳佑氏 隠岐島前魅力化PJプロジェクトリーダー

◎13：15～

熟議 「社会に開かれた魅力化構想に向けて」

・ファシリテーター 豊田庄吾氏 隠岐の国学習センター長

※フェリーに乗船するため途中退席となった。

【 感想 】

今から10年前、行き詰った状況に追い打ちをかけるような「存続」という言葉を、明るい未来を感じさせる「魅力化」という言葉に取り換えスタートした隠岐島前高校の魅力化は、魅力化実現に集った多くの皆様によって成し遂げられたものであり、人と人との出会いが原点であるということを学ぶよい機会になりました。